

## ジェネリック医薬品軽減額通知サービスとは

ジェネリック医薬品軽減額通知サービスとは、お薬代の負担の軽減につながる「ジェネリック医薬品」の普及の推進のため、処方された新薬（先発医薬品）をジェネリック医薬品（後発医薬品）に切替えた場合に、お薬代の自己負担額がどのくらい軽減されるかを試算したお知らせを、一定額以上お安くなる方へお送りするものです。

このサービスは、平成 21 年度から実施しており、平成 30（2018）年度の通知件数は約 670 万件、切替約 186 万件で切替率は約 27.7%でした。軽減効果額は一か月で約 27.5 億円、年間推計すると約 330 億円となります。

参考：令和元年 8 月通知分の見本

見本

お問合せ番号: XXXX-XXXX-XXXX

ジェネリック医薬品をお使いいただくと  
 あなたの薬代を減らすことができます

**1** 平成31年 4月 に処方されたお薬のうち、以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

医療機関/薬局	お薬名	お薬代 (3割負担)
薬局	〇〇〇〇錠 10 10mg	5,690
	〇〇〇〇〇油眼液 (0.1%)	1,850
3	〇〇〇〇テープ 100mg	870
	〇〇〇〇テープ 40mg	2,490
医療機関	〇〇〇〇テープ 20mg 7cm x 10cm	1,230
	<b>4 合計</b>	

**2** お薬代の軽減可能額  
5,350 円~

ジェネリック医薬品に変更することで軽減できるお薬代
2,710~
1,130~
260~
820~
430~
<b>2</b> 5,350~

**5** この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に切り替えないければならないものではありません。

**5 注意事項** 必ずお読みください。

- 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。
- 試算はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払になる金額には、お薬代以外の診療や薬剤等に要する費用が含まれています。
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に記載しており、多くのお薬を処方されている場合、記載しきれないこともあります。
- ジェネリック医薬品に変更するためには医療機関が作成した処方せんが必要となります。
- 使用できる薬剤（成分）が異なる場合や、併用しているお薬によっては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけでは

**1 処方年月**  
この月に処方されたお薬で、軽減可能額の試算を行っています。

**2 お薬代の軽減可能額**  
ジェネリック医薬品に変更することで軽減できる1か月のお薬代の目安です。  
※お薬代以外の診療等に要する費用は含まれていません。

**3 お薬名**  
軽減できるお薬代が高いものを最大で8種類記載しています。

**4 お薬代**  
ジェネリック医薬品に変更する前のお薬代です。  
※お薬代のみを記載していますので、お支払いになった金額とは異なります。

**5 注意事項**

**Q. 具体的なジェネリック医薬品の名前が書いていないのはなぜ?**

**A. 医薬品が存在する場合があるため、この「お知らせ」には具体的なジェネリック医薬品名を記載していません。具体的なお薬については、かかりつけの医療機関または薬局でご相談ください。**

## ジェネリック医薬品軽減額通知サービスの軽減効果額等一覧

年度	通知対象条件	コスト	通知件数	軽減効果人数 (切替率)	軽減額/月	軽減額/年(※1)	
21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 40歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額200円以上</li> </ul>	約7.5億円	約145万件	約38万人 (26.2%)	約5.8億円	約69.6億円	
22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額300円以上</li> <li>➢ 21年度通知者は対象外</li> </ul>	約4.7億円	約55万件	約11万人 (21.5%)	約1.4億円	約16.8億円	
23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額300円以上</li> <li>➢ 22年度通知者は対象外</li> </ul>	約5.0億円	【1回目】 約84万件	約20万人 (23.3%)	約2.5億円	約30.0億円	合計 約39.3億円
			【2回目】 約21万件	約5万人 (25.4%)	約0.8億円	約9.3億円	
24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科400円以上、 調剤200円(2回目は400円) 以上</li> <li>➢ 23年度通知者は対象外</li> </ul>	約4.8億円	【1回目】 約96万件	約24万人 (25.1%)	約3.1億円	約37.2億円	合計 約48.0億円
			【2回目】 約27万件	約7万人 (24.9%)	約0.9億円	約10.8億円	
25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科400円以上、 調剤250円(2回目は400円) 以上</li> </ul>	約2.4億円	【1回目】 約134万件	約32万人 (24.0%)	約4.4億円	約52.8億円	合計 約83.1億円
			【2回目】 約50万件	約15万人 (29.0%)	約2.5億円	約30.3億円	
26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科600円以上、 調剤150円以上</li> </ul>	約3.9億円	【1回目】 約166万件	約46万人 (28.0%)	約7.0億円	約84.3億円	合計 約157.7億円
			【2回目】 約163万件	約42万人 (25.7%)	約6.1億円	約73.4億円	
27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 35歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科600円以上、 調剤100円以上</li> </ul>	約4.0億円	【1回目】 約181万件	約51万人 (28.1%)	約7.3億円	約87.2億円	合計 約188.5億円
			【2回目】 約194万件	約56万人 (29.0%)	約8.4億円	約101.3億円	
28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 20歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科600円以上、 調剤100円(2回目は50円) 以上</li> <li>➢ 対象診療月は従来の1ヶ月分 から2ヶ月分に拡大</li> </ul>	約6.2億円	【1回目】 約307万件	約78万人 (25.3%)	約11.3億円	約136.0億円	合計 約270.0億円
			【2回目】 約303万件	約76万人 (25.3%)	約11.2億円	約134.1億円	
29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 20歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科600円以上、 調剤50円以上</li> <li>➢ 対象診療月は2ヶ月分</li> </ul>	約7.7億円	【1回目】 約358万件	約98万人 (27.4%)	約15.6億円	約187.0億円	合計 約435.6億円
			【2回目】 約345万件	約117万人 (33.8%)	約20.7億円	約248.7億円	
30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 20歳以上の加入者</li> <li>➢ 軽減効果額は医科600円以上、 調剤50円以上</li> <li>➢ 対象診療月は3ヶ月分</li> </ul>	約7.0億円	【1回目】 約371万件	約101万人 (27.2%)	約14.6億円	約175.2億円	合計 約330.0億円
			【2回目】 約298万件	約85万人 (28.5%)	約12.9億円	約154.8億円	
<b>合計</b>		<b>約53.2億円</b>	<b>約3,298万件</b>	<b>約902万人 (27.3%)</b>	<b>約136.5億円</b>	<b>約1,638.6億円</b>	

※1 軽減額(月)×12ヶ月(単純推計)